

# 動労千葉の闘いに呼応し 全国で国鉄労働者が起つとともに支え合おう

臨時大会報告  
国労共印  
吉野元久氏  
10.12 国鉄労働者集

## 日刊 動労千葉

86. 10. 20  
No. 2385

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

国鉄労働者は昨年から闘いにたちあがり反撃ののろしをあげ、自らの犠牲を本當にのりこえ闘いぬいた動労千葉のたたかいに今こそ本気でこたえきつて中曽根を倒し、分割・民営化を阻止する闘いについてをかけたこの十月たちあがることを訴える。

### 国鉄労働運動の

#### 生き死にを決する闘いの

#### 第一歩切り拓く

何よりも中曽根が乞い願ひ、革マル松崎が乞い願ひ、そして国鉄当局杉浦が願つた国労本部の「労使共同宣言」の締結策動に当局の年休規制や不当なる妨害をはねのけて全国から結集した「人活センター」の仲間や多くの民間単産の仲間と国鉄労働者が一緒に猛然たる怒りを爆発させてこの策動を木端微塵に粉碎し、国鉄労働運動の生き死にを文字どおり決する重大な闘いへの第一歩を切りひらいたことを喜びをもって確認したい。

国労権力をもった共同宣言派・青友会を中心とした右派国労民同が、もし共同宣言を締結しなければ独自の路線を歩むという許しがたい暴挙を一方から加えながら逆に統一と団結という名によって「共同宣言」のませようという卑劣な策動を開始していた。しかし、何よりも会場をとりまいた全国の階級的魂と、この間繰り返された国鉄労働者への攻撃に対する怒りが爆発し、自らの階級的使命を何とか果たさんとする多くの仲間の闘いが彼等が策した策謀をことごとく粉碎した。

#### 問われているのは

#### 闘う指導部と 勝利の路線



（ハストに決起した国労千葉地本青友部の仲間たち 10月13日）

ついにわれわれは待ち望んだ採決に至った。誰もが予想しなかつたと思ふ。投票が行われ、権力党派である本部主流が一〇一名、そして



（国労臨大の勝利報告に立つ吉野氏）

「共同宣言」を圧倒的に否定し、闘いを求める全国の声は一八三名という圧倒的な大差によって勝利した。国鉄労働者の魂は健全だ。全国に圧倒的怒りがうずまいてる。いま、十二万国労組合員に問われているのは闘う指導部である。勝利の路線である。

このことを求めて、すさまじい情勢の転換がはじまり、全国から国鉄労働者のほうふつたる決起がはじまった。

#### 動労千葉の闘いに呼応し、 10・30国会デモに起とう

今日、結集された仲間が十月の重大決戦に突入したすべての国鉄労働者とともに、この十月いっさいの闘いとともに闘うことを訴えたい。

第一は、非協力闘争に突入した動労千葉の闘いに呼応して全国で国鉄労働者が起ち上り、ともに闘おう。

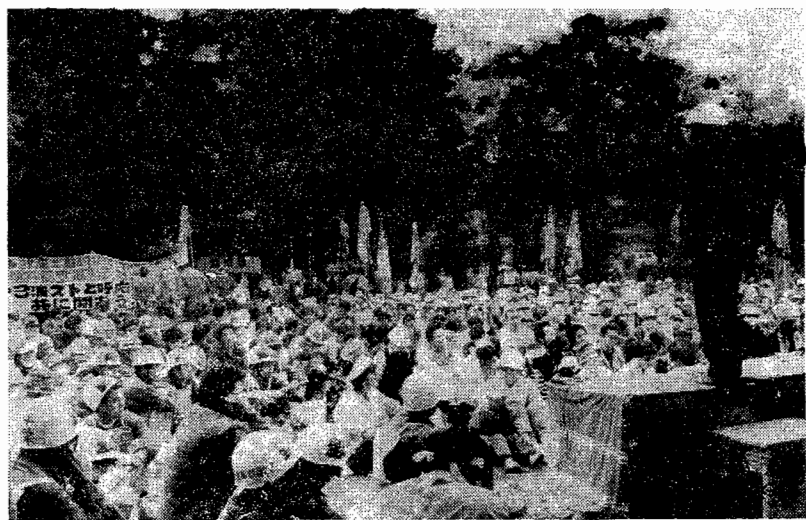
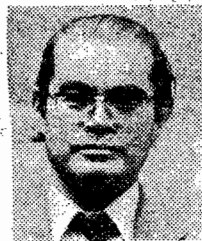
第二に、国鉄国会は総評・社会党の裏切りを尻目に重大な決戦をむかえた。理不尽きあまりない国鉄法案の審議をズタズタに粉碎する怒りの国会包囲、怒りの大デモストレーションに起ち上ろう。

そして、臨大勝利は、これからの決戦過程で右派との激突がはじまる。国労内部から、国労からの脱落派との闘いがわれわれの勝利を、すべてを決するといつて過言ではない。

動労千葉は、十月一日から実力反撃の順法闘争に決起している。この偉大な闘いに猛然と呼応し、ともに闘い、一切をストライキにしぼりぬいて闘うことを訴える。攻めて攻めまくりたたかおう。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

「一〇・一二国鉄法粉碎、分割・民営化絶対反対」の集会に結集された皆さんに、心からの連帯のあいさつを送ります。



「10.12 国鉄法案粉碎、分割民営化絶対反対」集会(清水谷公園)から国会デモへ

十月二日付『朝日新聞』朝刊は、社会党・総評と国労本部による「大胆な妥協」――実は政府・国鉄当局への「屈服」の路線が、自民党による国労内社会党左派と共産党系勢力を国労主流派から切り離し、国労の武装解除を図るというシナリオによるものであり、階級的労働運動の解体策動であることを伝えていきます。いま、政府・国鉄当局に全面的に屈服して、労働運動の原則を放棄し、国鉄「分割・民営」に協力し、労働者の権利をふみにじる「合理化」推進に参加するとしたら、労働運動の明日はないし、民主主義も平和もふぎとんでしまうでしょう。どんなに苦しくとも私たちは労働者としての思想まで棄てるわけにはいきませ

ん。間違ったことは間違いだとい、人権侵害は徹底的に告発し「分割・民営」がいかに非人間的、反労働者の、反国民的かを暴露し続けましょう。国労の多くの組合員も、社会党！総評――国労本部の「大胆な妥協」路線を断固としてのりこえ、自らの生活をかけて、闘いにたちあがりつつあります。私たちも負けてはおられません。セクトをこえ、従来の組織の枠をこえ、この不当きわまる国鉄「分割・民営」を何としても阻止するため、それぞれの持ち場で全力をあげて「分割・民営」攻撃を阻止し、労働者、市民の基本的人権を擁護し、闘い取るためにがんばりましょう。

問題は、すでに国鉄だけの問題ではありません。人間として生きる根拠、人権自体が問われています。日本の労働者の未来が、民主主義と平和の存続自体が問われているのだと思います。私自身も、何ものをも恐れず、真実を発言し続けるとともに皆さんの行動を心から期待し、私のできる限りの全力をあげて連帯を表明するものです。

土地とり狂騒曲を奏するのは誰か



# 10・24 国鉄をなくすな！市民集会

日時●10月24日(金)PM6時30分～9時  
会場●労音会館701号室水道橋駅西口5分 ☎265・6366  
参加費●500円  
共催●第三書館 緑風出版 冬芽社 社会評論社

- 発言
  - 鎌倉孝夫 埼玉大学教授  
分割・民営化のねらいは何か
  - 海渡雄一 弁護士  
国鉄「改革」法案の問題点
  - 中川六平 編集長  
市民にとって国鉄問題とは
  - 小島忠夫 国労東京地本施設支部副委員長  
いま国鉄労働者は……
  - 中野 洋 勤労千葉委員長  
三たびストライキで起つ

## 国鉄分割・民営化 中島 誠 国民文化会議

### 勤労俺たちは鉄路に生きる 中野 洋 分割民営化に異議あり！

国鉄解体を強行する政府と国鉄当局に対して組合として唯一ストライキで闘う勤労千葉委員長の熱烈なアピール。鉄路に生きる労働者の生きざまをみる感動の書。★1400円 ●社会評論社刊 ☎03・614・3861

### 国鉄を殺すな 桐山 襲編 国鉄労働者は発言する

分割・民営化に対して国鉄労働者はどう考え行動しようとしているのか。国労、勤労千葉、全勤労労働者の手記44編。魂を売渡さない者たちがいる。限り闘いは必至だ。★1500円 ●冬芽社刊 ☎03・262・6110(代)

### 「国鉄改革」を撃つ 鎌倉孝夫 公共交通の再生

十万人の首切りの狙いは？ 国鉄は本当に赤字なのか？ 資産売却のチャクラは？ 分割・民営の欺瞞を徹底的に抉り、公共交通としての国鉄再生を構想する。★1600円 ●緑風出版刊 ☎03・812・9420

### 国鉄民営化の疑惑 佐藤達也

膨大な額の土地売却をめぐる中曽根政権の金脈疑惑。分割に伴う巨大な利権の分捕り合戦。人事ポスト争いから過疎化に追いこまれる廃線対象地の声まで総力レポート。★9800円 ●第三書館刊 ☎03・208・6668